

2011 アートマイル 報告書

日本学校名[金沢市立四十万小学校] 担当教諭名[金子 律子] (6年 1組 29名)
 交流相手国[韓国]
 海外学校名[Seoul Gaebong Elementary School] 担当教諭名[Saebyul Oh]

■実施教科・時間数について教えてください。

実施教科・時間数 アートマイルに関連した時間 総合は外国語活動、環境 など内容が分かるように。 必要に応じて行を追加して ください。	教 科	単 元 名	時 間 数
	総合	交流相手に自分たちのことを伝えよう	8
	国語	金沢のよさを伝えるパンフレットを作ろう(金沢めぐりから)	10
	図工	1つの絵をいっしょに描こう	6

■作品について教えてください。

題 (テーマ)	国際理解「金沢の良さを知ってもらおう」(国際協調)
絵に込めたメッセージ 作品展示の際に掲載 することがあります。	相手国の文化と自分たちが住んでいる金沢の文化を伝え合い、文化は異なるけれど、それを認め合い互いの文化を尊重し合い、仲良く手をつなぎ合っていこう。

半分描いた絵と完成作品の画像を貼付してください。 ※Web 公開しますので児童の顔などの扱いにご注意ください。



■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> ・絵を描くときに相手のことを考えながら描くことができた。 ・絵で通じ合えた喜びを感じることができた。 ・国が違って1つの作品を協同で完成させることができることがわかった。 ・絵の構図をクラス全員で話し合っ決めてことで、みんなで金沢について伝えるんだという意識がより高まり、集中して取り組むことができた。 ・ 	<ul style="list-style-type: none"> ・TV会議などをうまく活用することができず、絵のテーマを協力してきめることができなかった。(こちらから伝え、相手国にあわせてもらう形になってしまった。) <li style="text-align: center;">↓ (テーマを決める前に、何らかの形でもっと情報交換すればよかった)

■アートマイルの活動を周りにお知らせしましたか？ 周りの反響はどうでしたか？

担当教諭や子どもたちによる広報	校内・保護者や地域の方からの反響
地域の新聞で取り上げてもらった。 ケーブルテレビの取材を受け、地域に放送された。	保護者や地域の方から「新聞を読んだよ。すばらしい取り組みをしているね」「テレビを見たよ。すごいね」などとたくさんの声をかけていただき、子どもたちは大変喜んでいました。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科
導入	6月	・ゲストティーチャーを呼んで話を聞く	「なぜ国際交流をするのか」子どもたちにとっては未知の世界であり、大変興味深く聞いていた。世界に目を向けられたようであった。	総合1
情報収集	7月	・金沢めぐり・パンフレット作り	・金沢のすてきなところがどうしたら伝わるかを考えることで、子どもたち自身が金沢の町を見直すことができた。	国語10
	9月	・英語で自己紹介カードを作り送った。 ・TV会議で自己紹介をし合った。	・絵なども使って楽しそうに自分のカードを英語で書いていた。 ・英語で名前を書き、自己紹介することができて満足そうであった。	総合2
テーマ検討	10月	・メールに下書きをかいいて提案 ・TV会議を行い意見交流 ・自分のペアに英語で手紙を書く。	・1人1人がアイデアを出し合った。 ・相手のアイデアにも似たような物があって喜んでた。	総合3
制作	11月	・グループごとに分かれて絵を描き進めた	・熱心に描いていた。 ・担当の場所を一人一人が責任を持って描き、協力し合っていた。	図工6時間
鑑賞	1月	共同制作した絵の鑑賞	・相手国が自分たちのテーマに合わせ描いてくれたことや、虹や手形が繋がったことで気持ちが通じたと大変喜んでた。また、立派に絵が仕上がったことで満足していた。	総合2

■学習目標と成果はどうでしょうか？

「重視」には指導にあたって重視した順位を数字で記入してください。

つきたい力・指導目標	重視	先生の手応え	そう感じた場面・理由
自文化の理解	1	5・④・3・2・1	相手国の友だちに伝えるために、金沢の文化について調べたことで、あらためて金沢の良さを意識できた。
異文化の理解	2	5・④・3・2・1	相手国の文化や生活が自分たちと似ているところと違うところがあることが分かって、相手に対する関心が深まった。
コミュニケーション力（説明・共感・英語）	4	5・④・3・2・1	TV会議をするときに、英語で身振り手振りも使ってコミュニケーションがとれた。また、英語でメールをうったり、手紙を書いたりするために身近な大人にきくなど積極的に活動することができた。
情報活用能力（情報収集・発信）	5	5・4・③・2・1	インターネットで相手の情報を集めた。テレビ会議で自分たちのことを発表した
人間関係をつくる（学級内・交流相手）	3	⑤・4・3・2・1	相手の名前と顔がわかるとより身近に感じたようで、手紙を書くのも楽しそうだった。何とか自分たちの思いを伝えようとグループで協力し合う姿が見られた。
協働する力（役割分担・協力）	6	⑤・4・3・2・1	学級内で役割を分担して協力し合った。
学習を追究する意欲	9	5・4・③・2・1	最後まで、相手の国のことをもっと知りたいもっと伝えたいという意欲が続いた
表現力（伝えたいことを絵で表す）	7	5・④・3・2・1	一人一人が相手に伝えたいことを絵に表して、みんなで大きな絵にすることができた
作品を鑑賞する力	8	5・④・3・2・1	相手の絵から相手の思いをくみ取ることができた。二つのパーツが全体として一つになっていることに感動していた。

